

広島市感染症週報

広島市感染症対策協議会・広島市感染症情報センター

■コメント

1. インフルエンザ

定点当り38.8人と、ほぼ横ばいとなっています。4週連続で警報レベル(定点当り30.0人)を超えており、今シーズンの累積定点当り報告数は208人と、昨シーズン全体の233人に近づいています。

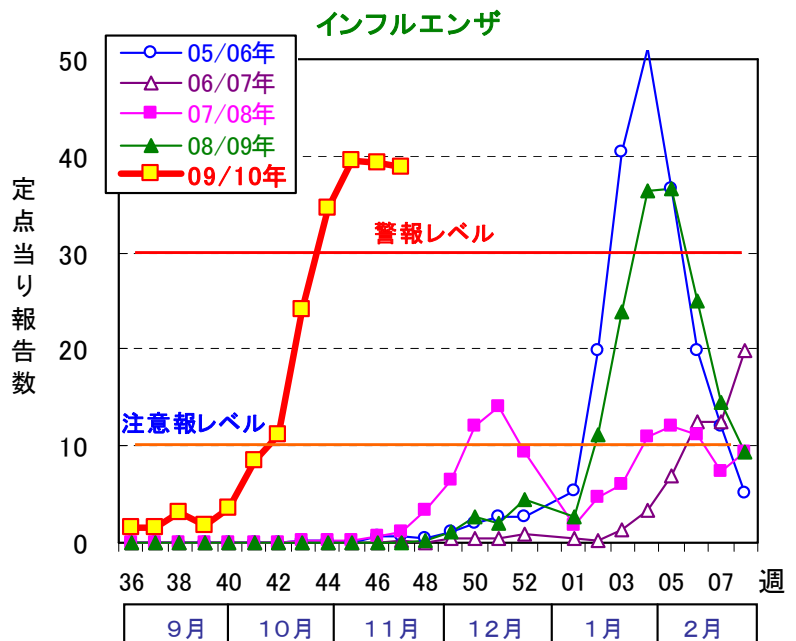
広島市衛生研究所の検査結果から、最近のインフルエンザ定点からの報告のほとんどは新型インフルエンザと考えられます。

報告数が高いレベルを維持しているのは、気温が大きく低下したことも影響していると考えられます。(週別平均気温:第46週15.8℃→第47週8.9℃、1週間で約7℃低下(広島地方気象台公表の日平均気温から算出))

しばらくは大きな流行が続くと思われますので、体調管理に注意するとともに、引き続き手洗い・うがいなどの感染予防対策を徹底することが大切です。

2. 後天性免疫不全症候群

2件の報告があり、2009年の累計は23件と、これまでの年間報告数の最高値をさらに更新しました。



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

疾患名	報告数	定点当り	平 過 均 去 (注 5 年 間)	発 生 記 号	疾患名	報告数	定点当り	平 過 均 去 (注 5 年 間)	発 生 記 号
インフルエンザ	1437	38.84	0.44	→	ヘルパンギーナ	2	0.08	0.08	
咽頭結膜熱	6	0.25	0.34		流行性耳下腺炎	19	0.79	1.06	↓
A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	18	0.75	1.59	↑	RSウイルス 感染症	12	0.50	0.68	
感染性胃腸炎	59	2.46	11.04	→	急性出血性 結膜炎	1	0.13	-	
水痘	26	1.08	1.53	→	流行性角結膜炎	5	0.63	0.58	
手足口病	16	0.67	0.29	↑	細菌性髄膜炎	-	-	0.08	
伝染性紅斑	-	-	0.11		無菌性髄膜炎	-	-	0.03	
突発性発しん	16	0.67	0.48		マイコプラズマ 肺炎	3	0.43	0.23	
百日咳	5	0.21	0.11		クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	-	-	-	

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね 1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね 1:1.5～2の増減
微増減	↖	↙	前週と比較しておおむね 1:1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数 (小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当り)

■全数把握感染症報告状況(新型インフルエンザを除く)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	3	185	男性(70歳代)・1人、女性(70歳代)・1人、男性(80歳代)・1人
5	後天性免疫不全症候群	2	23	男性(40歳代)・感染者、男性(60歳代)・エイズ

■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

		インフル エンザ	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	RSウィ ルス感 染症	急性出 血性結 膜炎	流行性 角結膜 炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズ マ肺炎	クラミ ジア肺 炎
報告数	第43週	871	4	11	66	15	6	-	12	3	1	33	9	1	9	-	-	-	-
	第44週	1,247	4	12	54	20	8	1	19	5	2	13	11	-	6	-	-	2	-
	第45週	1,464	-	6	71	17	5	2	14	4	1	24	5	-	14	-	1	4	-
	第46週	1,456	6	4	58	27	6	2	14	6	1	44	1	-	10	-	-	2	-
	第47週	1,437	6	18	59	26	16	-	16	5	2	19	12	1	5	-	-	3	-
定点当り	第43週	24.19	0.17	0.48	2.87	0.65	0.26	-	0.52	0.13	0.04	1.43	0.39	0.13	1.13	-	-	-	-
	第44週	34.64	0.17	0.52	2.35	0.87	0.35	0.04	0.83	0.22	0.09	0.57	0.48	-	0.75	-	-	0.29	-
	第45週	39.57	-	0.25	2.96	0.71	0.21	0.08	0.58	0.17	0.04	1.00	0.21	-	1.75	-	0.14	0.57	-
	第46週	39.35	0.25	0.17	2.42	1.13	0.25	0.08	0.58	0.25	0.04	1.83	0.04	-	1.25	-	-	0.29	-
	第47週	38.84	0.25	0.75	2.46	1.08	0.67	-	0.67	0.21	0.08	0.79	0.50	0.13	0.63	-	-	0.43	-
全国	第45週	32.76	0.08	0.73	2.34	0.87	0.35	0.06	0.49	0.02	0.10	0.66	0.21	0.01	0.41	0.02	0.02	0.31	0.04
	第46週	35.15	0.09	0.85	2.68	0.93	0.32	0.06	0.51	0.02	0.08	0.81	0.29	0.02	0.34	0.02	0.01	0.26	0.03

■ 新たに判明した病原体検出状況 (新型インフルエンザの検査結果は下表のとおり)

診断名	患者 年齢	性別	発症 年月日	検査材料	検出病原体
その他の呼吸器疾患	5	男	2009/10/13	咽頭拭い液	アデノウイルス5型
その他の疾患(不明熱/熱性疾患)	0	女	2009/09/25	髄液	エコーウイルス25型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

■ 広島市における新型インフルエンザ発生状況(PCR検査確定例)

第47週

サーベイランスの種類	0-9歳	10-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上	合 計
病原体サーベイランス	8	1	1	2			1		13
入院サーベイランス	2	2							4
その他									
合 計	10	3	1	2			1		17

2009年累計(7月24日以降)

サーベイランスの種類	0-9歳	10-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70歳以上	合 計
病原体サーベイランス	71	103	22	8	3	2	1	4	214
入院サーベイランス	17	10	1	3		1	1		33
その他	4	5	3						12
合 計	92	118	26	11	3	3	2	4	259

- ・すべて広島市衛生研究所のPCR検査による確定例です。
- ・病原体サーベイランスは、病原体定点において原則ランダムにインフルエンザ様疾患の患者の検体を検査するものです。
- ・入院サーベイランスは、新型インフルエンザによる重症者の発生動向を把握するなどの目的で、入院患者の検体を検査するものです。
- ・病原体サーベイランスの患者で入院した場合は、入院サーベイランスに計上します。

★「AIDS 愛です！ 広島」(12/6)を開催します！ ～世界エイズデー関連行事

<http://www.city.hiroshima.jp/www/contents/0000000000000/1257466429900/index.html>

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.jp

2009年第47週(11月16日～11月22日)